

週間漁海況情報 2026年第31号

令和8年8月12日発行

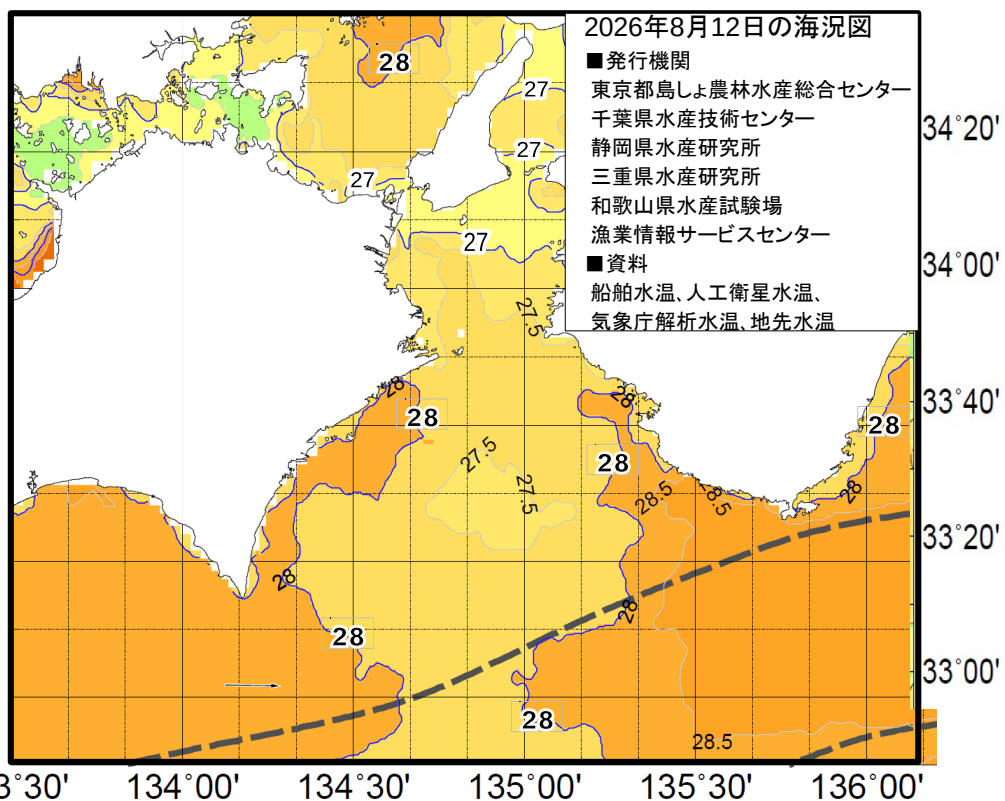
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課海洋生産技術担当

海況

1. 周辺海域の水温等

紀伊水道沖の黒潮は、室戸岬沖30マイル付近、潮岬沖15マイル付近を流れ、室戸岬で「やや離岸」、潮岬で「接岸」している。

黒潮の表面水温は27～28℃台。徳島周辺海域の表面水温は、播磨灘で26～28、紀伊水道で26～27、海部沿岸で27～28℃台となっている。



※黒潮の離接岸の表現

室戸岬沖 接岸: ~25NM やや離岸: 25~45NM 離岸: 45~65NM 著しく離岸: 65NM~
潮岬沖 接岸: ~26NM やや離岸: 26~56NM 離岸: 56~86NM 著しく離岸: 86NM~

※図中の破線は黒潮の北縁を示しています。

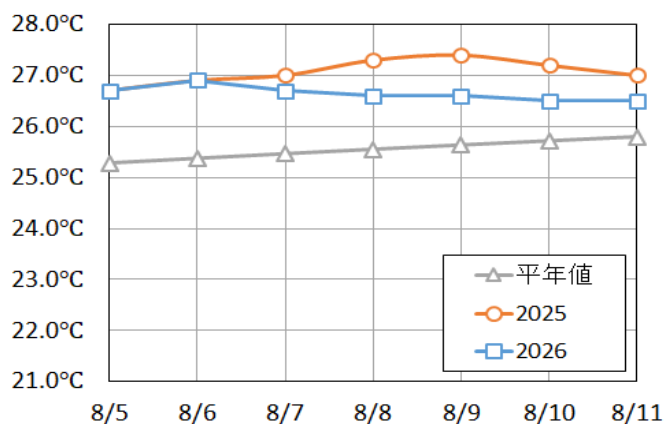
(いずれも正南方向)

直近4日分の海況図を水産研究課HPに掲載しています。

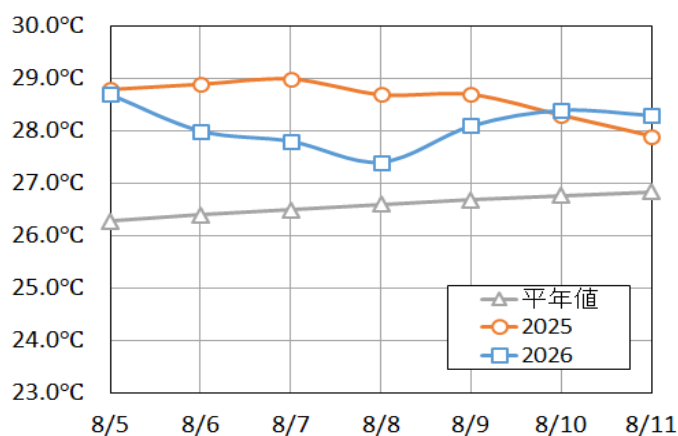
2. 地先水温(8月5日~8月11日)

鳴門地区の水温は、26.9~26.5℃で「やや高め」で推移。浅川地区は、28.7~27.4℃で「高め」から「やや高め」で推移。鳴門と浅川地区の水温差は、1.1~2.0℃だった。

鳴門地区



浅川地区



※水温の高低 平年並み: 平年値±0.5℃未満, やや高め/やや低め: 平年値±0.5℃以上1.5℃未満
高め/低め: 平年値±1.5℃以上2.5℃未満, かなり高め/かなり低め: ±2.5℃以上

※平年値 1984年~2022年(鳴門)、2018年~2022年(浅川)の平滑平均値(いずれも日平均水温を使用)

3. 週間予報(8月12日~8月18日)

黒潮は、室戸岬沖で「やや離岸」、潮岬沖で「接岸」して推移する見込み。

地先水温は、鳴門、浅川地区とも「やや高め」で推移する見込み。

漁況

(8月3日～8月9日)

1. 紀伊水道（標本漁協：4）

船びき網では、シラスが大きく減って17トン水揚げされた。

延縄では、ハモが減って中主体に5トン水揚げされた。

底びき網では、ハモが中主体に10.1トン、マダイが大主体に0.5トン、

いとより類が大きく増えて小主体に0.2トン水揚げされた。

小型定置網では、ふえふきだい類が大きく増えて大主体に0.4トン、

カンパチが増えて0.2トン、マダイが0.2トン水揚げされた。

2. 海部沿岸（標本漁協：4）

※まとまった漁獲はありませんでした。

漁獲量集計表（漁獲量が0.15トン以上のものを抜粋）

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	(kg)	銘柄	前週比※
					1日1隻あたり 平均漁獲量		
紀伊水道	船びき網	21	シラス	17,010	810		↘↘
	延縄	39	ハモ	4,966	127	中主体	↘
	底びき網	26	ハモ	10,068	387	中主体	→
		25	マダイ	465	19	大主体	→
		15	いとより類	227	15	小主体	↗↗
	小型定置網	5	ふえふきだい類	358	72	大主体	↗↗
		9	カンパチ	158	18		↗
		14	マダイ	153	11		→

※ 前週比 200%以上:↗↗ 120-200%:↗ 80-120%:→ 50-80%:↘ 50%未満:↘↘